

滑川民報

第153号
2022年5月発行

連絡先 0475-3767
日本共産党滑川市委員会
日本共産党議員団

水野新市長の 30の政策は? 市民の目線で 多分野から質問と提言



古沢 利之
滑川市議会議員

滑川市議会3月定例会は、3月3日から23日まで開催。水野新市長から提出された令和4年度滑川市一般会計予算案、各特別会計予算案などを可決し、閉会しました。

4日に議員提案として「ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議」を全会一致で採択しました。また、最終日の23日には副市長に柿沢昌宏氏、教育長は上田良美氏とする人事案に同意しました。

古沢議員の一般質問とそれに対する答弁の概要は次のとおりです。

市長選での「30の政策」から市長の見解を質した。

防災備蓄倉庫の 建設について



古沢 これまでの市の見解としては防災備蓄倉庫の数は妥当としてきた。見解を見直すのか。
水野市長 まだ必要か

などの認識もある。コスト等課題があるが、防災士等いろいろな方の意見を聞き、増やす方向で考えたい。

学校給食に 有機野菜の 導入?



古沢 有機野菜は現在、給食には提供されていない。有機野菜の認識は人によってまちまちな面がある。JAS規格があるようだが、無農薬野菜と混同している方もある。課題と解決策をどう考えているか。

水野市長 私も違いを勉強していたところだ。生産者の人手不足の面もある。必要な供給量の有機野菜を集められるか。生産者との協議を進める。

古沢議員の 質疑を通じての感想

古沢 前市長は他の事例から30億円程度かかるのではないか、具体的なスケジュール

文化ホールの 基本構想

古沢 現状、支援員の処遇、施設の場所の問題等々、どんな点が課題だと認識して

滑川病院への 医師の確保

水野市長 高いハードルといふより、棒高跳びみたい

古沢 小児科、産科など市民の要望は極めて高いが、困難が予想される。どう進

水野市長 学校の保健室のようないメージ。気軽に健

康、介護、子育てなど暮ら

中山間地域の 保健室の設置

古沢 現在海浜公園にキャンプ場を整備中だ。そこ以外に考えるということか。

水野市長 山手のロケー

中間地域の オートキャンプ場

ションを使つたキャンプ場が誘致できないか。民間企業に来ていただき、市が支援できるかを考えたい。



模等論点整理が必要だ。その論点整理として基本構想に着手したい。任期の半ばをめどにできればと思っていて。

活用しやすいように、中期になるかもしれないが考

などころもある。滑川病院長との面会を予定しており、それが第一歩と思っており、セントラル等で相談を受けているが、行政の相談窓口は敷居が高いといわれた。

古沢 提案理由説明では令和3年産米について、一等米比率が高かつた、よかつたというニュアンスだ。米価下落についての言及が全くない。きわめて残念だ。生産者の困難を認識しているのか。他市町村では独自支援で、農業者に寄り添う姿勢を示している。

黒川農林課長 昨年の米価下落は、農業経営に大きな影響があつたと認識している。独自に支援している市町村もあるが、全国的な問題であり、JAなど関係機関と連携して国等に求めている。

古沢 聞くところでは、転作対策の「水田活用直接支払い交付金制度」の見直しで、向こう5年間水稻を作付けしない圃場は、交付対象から外すことだ。市内で該当するところはあるのか。

黒川課長 市内ではこの制度でソバやハト麦などを特産化しており、除外される農地があると農業経営に影響が出るとともに耕作放棄地化が加速する懸念もある。今のところ、該当する地域の特定に至っていない

な。提案理由説明では令和3年産米について、一等米比率が高かつた、よかつたというニュアンスだ。米価下落についての言及が全くない。きわめて残念だ。生産者の困難を認識しているのか。他市町村では独自支援で、農業者に寄り添う姿勢を示している。

い。県を通じて国に柔軟な運用を要望したい。



古沢 感染拡大が続いている。濃厚接触者とされる方も増えている。この場合のPCR検査は適時適切に行われているのか。

古沢 感染拡大が続いている。濃厚接触者とされる方も増えている。この場合のPCR検査は適時適切に行われているのか。

古沢 感染拡大が続いている。濃厚接触者とされる方も増えている。この場合のPCR検査は適時適切に行われているのか。

古沢 検査の有無にかかわらず、出勤できなくなり、収入に直結する方も多い。小学校休業等対応助成金制度がある。課題も多いが、制度があまり知られていない。周知に努めるべきだ。

長崎商工水産課長 新型コロナ感染症の影響で子ども

コロナ対策



古沢 濃厚接触者とされる方には、市単独でPCR検査の助成制度を設けています。これまでに158件のPCR検査が行われていると認識している。

古沢 濃厚接触者でも無症状の場合はすぐに検査が受けられないと聞く。そのような事例はないか。

結城所長 感染者の急増による検査試薬の需給ひつ迫りで、厚労省は症状がある人の検査を優先するとし

コロナ対策



古沢 濃厚接触者に該当しない接觸者には、市単独でPCR検査の助成制度を設けています。これまでに158件のPCR検査が行われた。

古沢 世帯の人数によって保険税(料)が多くなる健康保険は国保だけ。とりわけ子どもへの課税は子育て支援にも逆行します。未就学児だけなので、今後の拡大が求められます。

古沢 今年度から、未就学児の国保税均等割りが半額に減額されます。これまで古沢議員など日本共産党が国、自治体に要望してきたものです。

2つの意見書を可決・採択

古沢議員がいずれの意見書も提案者に

最終日に次の二つの意見書が可決、採択されました。古沢議員はいずれの意見書にも提案者になりました。

※シルバー人材センターの安定期的な事業運営のため的確請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書

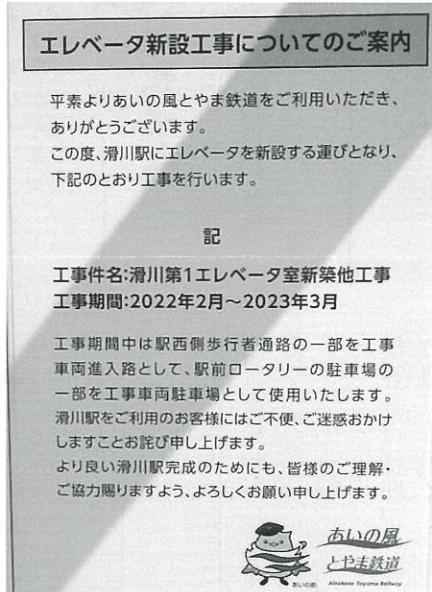
※最低賃金の引き上げ及び中小企業支援拡充を求める意見書
なお、「最低賃金」の意見書には、大浦議員、水橋議員が反対しました。

滑川駅エレベーター化まつり開催される。遅れていたあいの風とやま鉄道滑川駅のエレベーター設置工事が始まっています。完成は来年3月を予定しています。



工事現場の写真

撮影:2022年4月11日



工事協力看板